



奈良県経済の概況

緩やかに持ち直している

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
2か月ぶりの減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
3か月ぶりの増加

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
2か月連続の増加

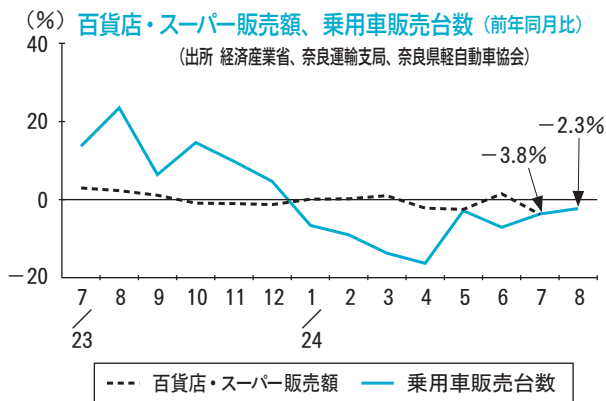
雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント
上昇の 1.11 倍

企業倒産 倒産件数は 12 件
負債総額は 7 億 7 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
2か月ぶりの上昇

1 個人消費

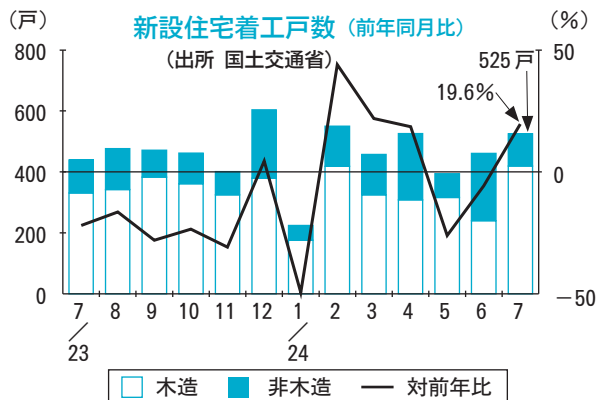
百貨店・スーパー販売額は前年同月比 2か月ぶりの減少



- 7月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 3.8%減の 173 億 50 百万円となり、2か月ぶりの減少。
- 8月の乗用車販売台数は前年同月比 2.3%減の 2,839 台と、8か月連続の減少。普通乗用車は同 6.2%減、小型乗用車は同 8.2%増。軽乗用車は同 3.5%減となった。

2 住宅着工

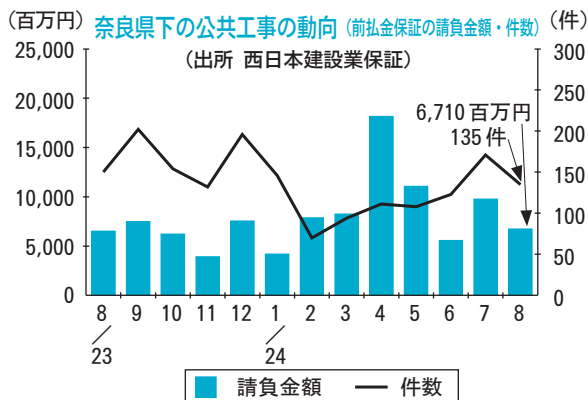
新設住宅着工戸数は前年同月比 3か月ぶりの増加



- 7月の新設住宅着工戸数は前年同月比 19.6%増の 525 戸と、3か月ぶりの増加。
- 利用関係別にみると、持家は同 24.7%増の 237 戸と 2か月ぶりの増加、貸家は同 1.4%減の 144 戸と 3か月連続の減少、分譲住宅は同 37.9%増の 142 戸と 2か月連続の増加となった。

3 公共投資

(西日本建設業保証の保証取り扱い)
公共工事請負金額は前年同月比 2か月連続の増加

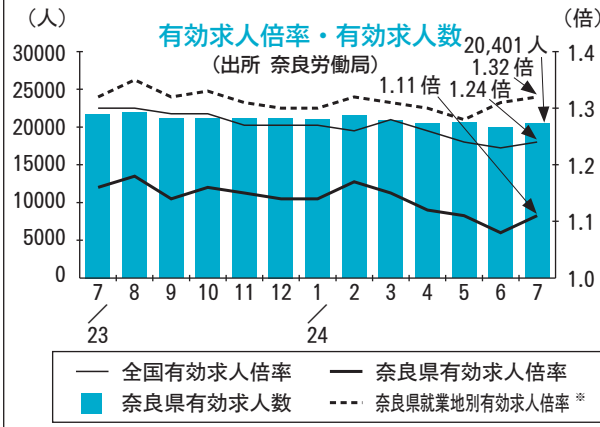


- 8月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 10.0%減の 135 件となり、2か月ぶりの減少。金額は同 3.3%増の 67 億 10 百万円と、2か月連続の増加。
- 発注者別にみると、国は同 107.4%増、県は同 3.9%増、市町村は同 44.3%減。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.11 倍

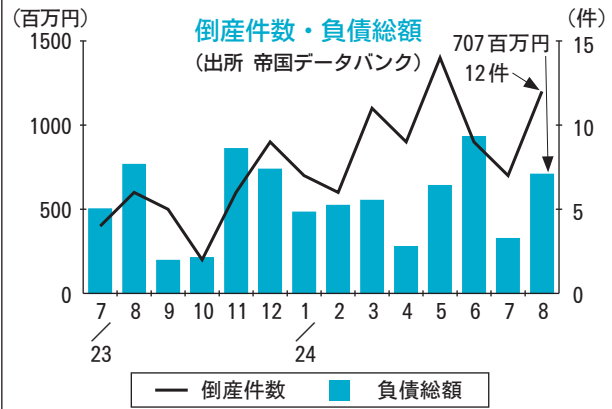


- 7月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.03 ポイント上昇の 1.11 倍となり 5 か月ぶりの上昇。前年同月比は 0.05 ポイント低下。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.17 ポイント上昇の 1.94 倍となり 4 か月ぶりの上昇。前年同月も同じ 1.94 倍。

5

企業倒産

倒産件数は 12 件、負債総額は 7 億 7 百万円

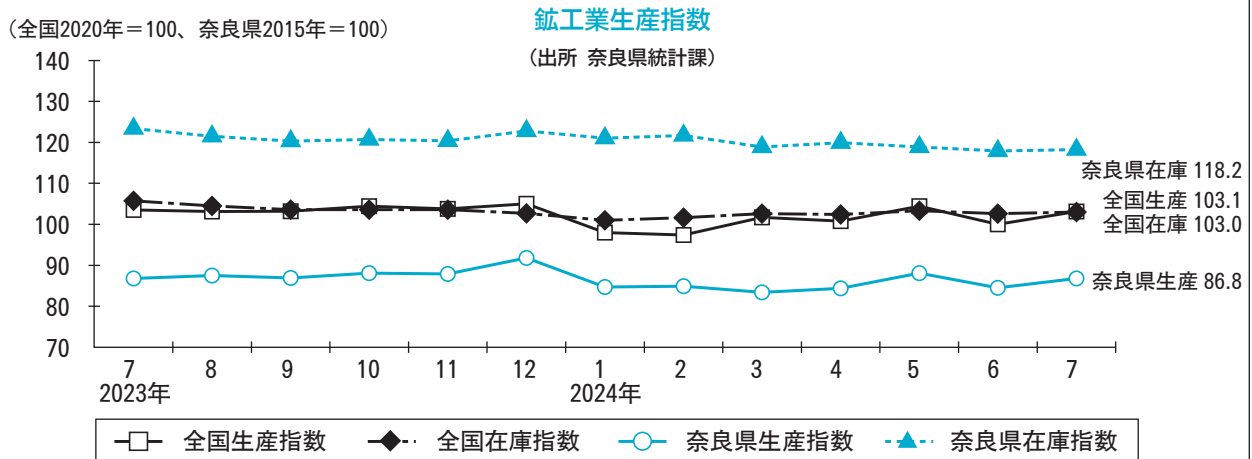


- 8月の倒産状況をみると、件数は前年同月比 100.0%増の 12 件。負債総額は同 7.6%減の 7 億 7 百万円と 2 か月連続の減少。
- 業種別では、建設業が 4 件、製造業、小売業、サービス業が各 2 件、運輸・通信業、不動産業が各 1 件。倒産形態では、破産が 11 件、民事再生法が 1 件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの上昇



- 7月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 2.7%上昇の 86.8 となり 2 か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比 2.9%上昇の 90.8 となり 2 か月ぶりの上昇。在庫指数は前月比 0.3%上昇の 118.2 となり 3 か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きは、化学工業、窯業・土石製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業等の 7 業種が前月比上昇となる一方、生産用機械工業、汎用機械工業、食料品・たばこ工業等の 9 業種が同低下。